

宮竹少剣

昭和61年12月10日

第61号

宮竹少年剣道クラブ育成会

※第4回南区優勝杯争奪少年剣道大会で準優勝

才々回南区優勝杯争奪少年剣道大会は去る10月19日(日)南区体育館にて開催されました。この大会は道場とクラブに別れ各々の優勝をめざしました。宮竹少剣はクラブの部に出場しました。1回戦西花畑と2勝2負3分となり代表戦5将稲津が相手に勝ち、2回戦鶴田に3勝0分3回戦東花畑に4勝2負1分で決勝進出花畑と優勝杯を争いましたが2勝5負で準優勝になりました。尚この試合では次鋒片岡、5将稲津が大活躍しました選手は下記の通りです。

先鋒～上村健一郎、次鋒～片岡浩二、5将～稲津智彦、中堅～松本竜也、3将～塩月憲司、副将～飯田政行、大将～和田篤



※第34回福岡市剣道祭に参加

才34回福岡市剣道祭は去る10月2日(日)福岡市民体育館にて開催されました。宮竹少剣より西区代表として下記の部員が出場しました。

小学低学年の部(片岡浩二) 小学高学年の部(塩月憲司、稲津智彦)
女子一般の部(喬安あつ子)

※県護国神社秋季大祭奉納武道大会に出場

奉納武道大会は去る10月10日(日)福大附属高校体育館にて開催されました。宮竹少剣より下記の部員が出場して2勝2負1分となりましたが本敷にて負け1回戦にて敗退しました。

小学生(稲津、塩月、葉山、太田、松本)

※宮竹少剣昇級審査会の報告

宮竹少剣で実施する昇級審査会が去る10月26日宮竹小学校講堂で行なわれました。

審査の先生は合瀬、亀井、赤司、松谷、塚原、田中の諸先生方で昇級した部員は下記の通りです。

5級 ~ 石田智也、井上珠生、木山重正、佐々木大士、西出貴、平川 憲、村上克介、八尋 実、塚本剛希、塚本将史、常住幸一郎、佐井大二郎

7級 ~ 小寺淳子、川畑秀貴、井上 剛、岡井淳平、上 孝史、釘宮信介、重田義和、谷 義誠、友安 馨、中園千賀、平原智明、渡部博美

※南区昇級審査会の結果

南区剣道連盟主催の昇級審査会は去る11月24日(祭)南区体育館にて開催されました。宮竹少剣より8名受審、全員が合格しました。合格した部員は下記の通りです。

1級 — 大里裕志、2級 — 宮本栄治
3級 — 別府正智
4級 — 塚本剛希、常住幸一郎、塚本将史、佐井大二郎、来嶋美絵

※宮竹少剣レクリエーション挙行

宮竹少剣恒例のレクリエーションは去る11月16日に挙行されました。この日は部員、先生方、役員、父母78名で2台のバスに分乗、9時五十川大通りを出発、海岸を右に見て、玄海原子力発電所展示館に到着、原子力発電所と放射能の説明をペレット君の映画で良く知りました。又展示館内の原子力の色々な展示品を見学し、中食のため呼子の国民宿舎に直行、そして目的地の波戸岬着、海中展望塔より熱帯魚、貝類を見学、短い時間でしたが、各々草原でボール遊びする者、海岸で貝を取る者と楽しい時間をすごし午後5時30分全員事故も無く五十川大通りに帰って来ました。

けんどうクラブのレクリエーション

小学2年 中園千賀

11月16日にけんどうのレクリエーションがあった。9時しゃっぽうだった。五十川大通りから、ほり川バスにのっていった。行くときはねむたかった。それからにじのまっばらまで行ってトイレに行った。またバスにのってげん子力はっ電しよに行ってペレットくんを見た。また、ほりかわバスにのって園みんしゅくしやで昼ごはんを食べた。食べおわってすこしあそんだ。

あそびおわってトイレにまた行ってほりかわバスにのって、ほとみさきに行った。

海が見えた。さむかった。海中てんぼうとらを見学した。

ふぐや、ベラや、かいそうが見えた。えさがすくないところは魚がすこししかいなかった。えさが多いところに魚がいっぱいた。ふぐがおなじばしよにいっぱいいた。えさがいっぱいあるところにふぐがいっぱいた。バスに帰るときに水をさわっていった。水をさわりに行くときにくつがいぼった、水がつかめたかった。それからバスにのって帰った。ふかえのおばあちゃんちが見えた。いくときは、海のほうを見ていたけど、帰りは山のほうを見て帰った。帰るときはバレーボールを見て帰ったあまりおもしろくなかった。少しねむかった。五十川大とおりについてバスからおりた。おりたらさむくてジヤンバーをきて帰った。

宮竹少剣のレクリエーションに行つて

小学6年 稲津 智彦

11月16日には宮竹少年剣道クラブでのレクリエーションがあった。はじめ合瀬先生から、たくさんのおかしをもらった。途中で唐津城をみた。中に入つてはいないけど唐津城は少し小さいお城だつたと思う。お昼は海がちかくだつたのでお魚料理がたくさんありました。波戸岬の水きく館にはフグなどいろいろな魚が泳いでいました。魚は同じ方向にゆうら、ゆうら、ゆうらとしていました。水きく館のガラスはわれないようにスセンチメートルから3センチメートルぐらいの厚いガラスでした。水きく館を出て海のところへいくと、とてもきれいで砂もさらさらしてきれいでした。

海のちかくなのでイカがところどころにほしてありました。それに海には、たにしがごろごろと岩にくっついて、かわつたものは、赤くてなめこみみたいなものが岩にくっついていたりいろいろなものがありました。行きがけには、気分が悪くなつていた人もいたけど、帰りにはみんな元気になつてはりきっていました。

帰りにはビデオを見たけど、みたのだからあまりおもしろくなかった。

※合瀬先生へ

前略

合瀬先生お元気ですか。僕は、その後も平凡ながらも毎日元気にがんばっています。こちらは秋を乗り越え冬が来たのではないかと思わせる程、寒さが厳しくなつてきています。窓から見える富士山も雪をかぶりよいながめとなっています。

クラブの方は、試合も先日全て終わり、4年生も引退、幹部交代の時期となりました。今年は不本意な成績に終わり、来年へ向けての息込みも一段とすざまじいものがあります。先日行われた4大学(国士館、日本体育大学、筑波大学、東海大学)対抗試合では、全て優勝を国士館にもっていかれ非常に残念な思いをしました。

如水館の合田を覚えておられますか。彼は日体大で1年生の部ではレギュラー入りをしてがんばっています。その様な試合で昔の剣友と会えることは本当にうれしいものです。

寒くなると剣道着を着るのが嫌だまらなかつた小学校時代のことをよく思い出されます。道場の行き道、帰り道、泣きながら通つたことは一生の思い出となるでしょう。合瀬先生にこかされて泣きながらかかっていたことも今となっては、本当にがんばつてよかったと思います。剣道を始めて11年になりました。今まで生きて来た半分以上を剣道を続けてきているのですから、自分でも驚ろかされます。これから先もできるところまで続けて行くつもりです。それからたいへん遅くなりましたが、夏に参戦に合格できたのも、合瀬先生並びに諸先生のおかげとたいへん感謝いたしております。ありがとうございました。今年も残すところ1ヶ月半となりましたが、残る月日を精一杯がんばりたいと思います。

合瀬先生もどうか、お体を大切にしてください。それから諸先生、部員みなさんにもよろしくお伝えください。

それでは今田はこのへんで失礼します。

さようなら

11月11日

合瀬先生

東海大学 大隈 秀人

※合瀬先生へ

晩秋の候、先生はその後いかがお過ごしですか。

佐賀への道すがら黄色に色付いた稲穂の中に先生の社会人としての汗の結晶である工場を拝見させて頂きました。

毎日、遠路を通われているご様子、くれぐれもお気を付けて下さい。さて、大変お礼のお便り遅くなってしまいましたが、先日は突然お邪魔いたし奥様にもお手教をおかけし申し訳ございませんでした。6年ぶりに懐かしい先生のお顔、又、ビデオにて亀井先生、役員さん連のお姿を見せて頂き、又剣道の初心、子供達とのふれ合いの心をお聞かせ頂き本当に有難うございました。

自分の稽古不足の焦りから、剣道の技術面に気を取られ剣道を始めた目的をついつい見失いがちになってしまいます。

今の自分にとっては、家庭と仕事、自分の生活の潤滑剤の一つとして剣道を考えていきたいと思えます。尚、お借りいたしました「鬼伝」ご返送させていただきました。この本は以前より一読したいと思っておりましたが出版社も絶版本であり入手ができないうございました。現在の剣道界では想像もできない経験を積まれた中倉先生の人となり理解できたような気がします。東京へ帰りお世話いただいている東村山市剣道連盟20周年誌、同封させていただきました。会を運営することは、大小にかかわらず、大変な事だと思えますが、幸い、宮竹少剣、東村山剣連、ともに、良い先生に恵まれ私の生活の一部になってしまった剣道、これからも続けていきたいと思えます。

息子も中二初段、娘は小六、五級、いずれ追い越される日が来ることを楽しみにしています。

いつか、先生との稽古ができる事を楽しみに、お礼のお便りとさせて頂きます。

奥様にくれぐれもお伝え下さい。

10月26日

八木 秀 樹

※部員入退部

入 部

高田誠(小学6年) TEL 475-4632 高木1丁目16~34

※これからの行事(予定)

- ① 12月21日(日) 宮竹少剣納会
本年最後の稽古です。紅白試合を予定しています。
- ② 62年1月6~8日 南区寒稽古
南区体育館 朝 6時30分~7時30分
- ③ 62年1月11日(日) 宮竹少剣鏡開き
ぜんざい会と第17回級別試合

南区寒稽古は個人参加です。どしどし参加して下さい。

